

第36回 大阪国際女子マラソン

開催日:平成29年1月29日(日)

場所:大阪城公園～長居公園

種目	名前	学年	記録	着順	備考
女子	床呂 沙紀	4年	2時間36分32秒	22位 (402名中)	自己記録 2時間37分08秒を更新

2017 大阪ハーフマラソン

開催日:平成29年1月29日(日)

場所:大阪城公園～長居公園

種目	名前	学年	記録	着順	備考
日本陸連 登録の部 女子	渡部 貴江	3年	1時間14分57秒	18位 (301名中)	自己記録 1時間15分30秒を更新
	田中 愛里	2年	1時間15分50秒	24位 (301名中)	自己記録 1時間16分39秒を更新
	越水 香菜美	3年	1時間17分07秒	29位 (301名中)	自己記録 1時間17分20秒を更新
	中島 みなみ	2年	1時間18分38秒	39位 (301名中)	自己記録 1時間19分19秒を更新
	高山 育実	2年	1時間19分51秒	41位 (301名中)	初レース

【山本コメント】

フルは2017ロンドン世界陸上の女子マラソン代表選考会を兼ねての開催であり、日本女子マラソン界のトップランナーが集結して競い合った。曇り空、適温、おだやかな風という良いコンディションの中でレースは開催された。今大会の出場にあたって、床呂は2年連続でネクストヒロイン選手として選出されての出場であった。

床呂は、昨年の同レースの経験と昨年の11～12月の3本のマラソン経験を活かして、目標タイムを2時間30分と設定して臨んだ。しかし前半から予定のペースには乗れず、昨年と同様のラップタイムの中で粘った中、終盤に昨年より大幅にペースアップをし、自己記録を36秒更新してゴールした。大学生の中では、2番目の順位であった。目標タイムの達成はならなかったが、終盤にペースダウンを食い止めてペースアップできたことは、今後につながる大きな価値がある。目標タイムの達成は、卒業後となる次回に期待したい。

ハーフでは、公認レースとしての経験がまだ少ないとはいえ、4名が自己記録を更新した。駅伝のライバル大学の選手とも、近い順位でよい競い合いができた。次回のハーフでは、より高い目標を掲げて挑戦してほしい。

以上、駅伝の区間以上に長い距離のレースを走ることも、駅伝レースでの走りに大いに影響する。これからも積極的に挑戦してほしい。